

2 0 2 5 年度
事 業 報 告 (案)

2025年度 木の実会事業報告 (案)

前年度に引き続き、少子高齢化や物価高騰などが加速する不安定な社会情勢下ではあったが、入所児童数の年間平均充足率が1号認定区分で70%(前年度48%)、2・3号認定区分で94%(前年度94%)となり、より1号認定の充足率が上昇したことで増収につながった。

職員処遇改善の一環として、例年どおり基本給のベースアップ(前年度比5%)を実施した。また評価制度において、全ての職員が正しく評価され、その評価が正しく給与に反映されるよう、経験給より実力給に重きを置く調整をした。しかし、給与面の改善だけではなく、やりがいや働きやすさをさらに高めることに注力しなければ、優秀な人財をつなぎとめることは難しい時代であり、その実現が次年度の課題となった。

木の実北こども園空調設備改修事業について、補助金を活用し年度内に事業完了している。近年の異常な酷暑に耐えうる設備となり、園児たちの健やかな育ちを保障するに足る保育環境となっている。

1. 実施事業

- (1) 理事会 計4回(2025年5月30日・2025年6月26日・
2025年11月28日 2026年3月26日)
- (2) 評議員会 計2回(2025年6月26日・2026年3月26日)
- (3) 役員懇親会 2025年6月26日

2. 役員人事

- (1) 理事 定員6名・現員6名(再任3名・新任3名)
(任期 2025.6.26～2027.6)
- (2) 監事 定員2名・現員2名(再任2名)
(任期 2025.6.26～2027.6)
- (3) 評議員 定員7名・現員7名(再任5名・新任2名)
(任期 2023.6.26～2027.6)

3. 理事長職務

- (1) 月例3園会議(理事長・3園園長・開催園教頭(又は主幹)・事務局主任)
21回実施
- (2) 各園行事出席(入園式・運動会・卒園式等)

4. 採用・退職

- (1) 繰入採用者 1名 (月給臨時)
- (2) 新規採用者 10名 (正規3名・月給臨時2名・時給臨時5名)
*年度途中採用者含む
- (3) 退職者 8名 (正規6名・時給臨時2名)

5. 産前産後休暇・育児休業取得状況

- (1) 産前産後休暇取得者 4名 (前年度4名)
- (2) 育児休業取得者 6名 (前年度10名)

6. 職員処遇改善

- (1) 育児短時間・介護短時間勤務の推奨
- (2) 処遇改善加算を原資としたベースアップ (約5%)
- (3) 基本給構成比 (経験給：実力給) を、6：4から5：5に調整

7. 木の実北こども園空調設備改修事業の実施

- (1) 工期 2025. 7. 18～2026. 2. 20
- (2) 事業費 設計・監理 3,630,000 円
電気設備 47,300,000 円
機械設備 25,850,000 円
計 76,780,000 円
- (3) 資金 補助金 52,890,000 円
法人負担 23,890,000 円

8. 入所状況総括

区 分	入所延べ人数(人)		充足率(%)		伸び率 (%)
	2024	2025	2024	2025	
1 号	261	376	48	70	144
2・3号	3,333	3,345	94	94	100

2025年度 木の実こども園事業報告 (案)

1. 総括

「遊びが育つ保育ー共同から協同の遊びへー」を保育・教育のテーマを達成するにあたり、子ども達が興味、関心を持ったものや人とのかかわりの中から生まれる“やってみたい”“やりたい!”を如何にして育てるか。また、子ども達の願いや思いを大人が汲み取り、遊びこむ力へつなげていくのかを考え取り組んできた。また、子ども達が出会ったものや環境に単発的に関わるだけでは遊びこむ面白さに気づくことができず、友だちとの関わりも深まっていかないことを振り返ると共に、保育教諭は子どもの発見や気づきなどの小さな芽に寄り添い、その芽を大切に広げていく大きな役割があることも確認し合った。

日々のくらしや遊びの様子を各ご家庭に発信するドキュメンテーションを年間を通して行ってきたが、保護者との伝え合いや懇談会の中で話題になるなど、伝え合いのツールとして大変好評であった。保育教諭自身が“保護者に伝えたい!”という場面や思いを発信することにより、保護者の心に響くドキュメンテーションになっていると感じる。

2025年度は、山形市内での熊出没のニュースが相次ぎ、園外への外出がままならない時期もあった。今後も続いていくことが予想されるため、安全に気を配りながら、自然と触れ合う時間を通して五感を働かせて遊ぶことを大切に過ごしていきたい。

2. 保育実践の取り組み

教育・保育テーマ 『 あそびが育つ保育ー共同から協同のあそびへー 』

(1) 0・1・2歳児の保育

- ① 0歳児は、一人一人の発達や姿に合わせた身体能力を高められるよう、腕や足腰を使った四つ這い遊びを取り入れてきた。歩行を急がせるのではなく、わらべ歌などをうたいながら沢山這うことを遊びに取り入れることで、身体能力を高めることにもつながり、歩行の獲得に繋がった。脳や言語能力の発達にも繋がるこの遊びの大切さを今後も伝えていきたい。
- ② 1.2歳児は、虫に興味があり、かぶと虫やダンゴ虫を捕まえて部屋で飼育した。どのように育てるのか、エサは何を食べるのかなどの飼育方法を年長児から教えてもらうなど交流する時間が生まれた。かぶと虫が亡くなった際は、年長児がお墓を作った体験談を伝えてくれながら一緒に埋葬したりなど、異年齢での関わりを通して、1.2歳児なりに、命があることや生き物の不思議に出会う体験をすることができた。

(2) 3・4・5歳児の保育

- ① 3歳児は、自分の思いを言葉で表現する楽しさを味わいながら友だちと同じ場で見たり、触れたり、模倣しながら一緒に遊びを楽しむが、中でも節分が近くなった頃に鬼とは何か、興味を持ち始め、鬼の苦手な物を調べたり、作る様子が見受けられた。“これが作りたい”“この遊びがしたい”という思いや興味に寄り添い、保育教諭も一緒に楽しむ中で、友達とイメージを膨らませて遊ぶ姿やその後も様々なことへ興味を膨らませて遊ぶ姿へと繋がっていった。
- ② 4歳児は廃材を使って作った動物制作をきっかけに、遊戯室全体に動物園を作り、園児全員を招待する活動に発展した。飼育員になってお客さんの園児を案内したり、エサやり体験など行ったことが、みんなでイメージや考えを伝え合い表現する楽しさを味わう協同活動に繋がった。
- ③ 5歳児はハロウィンで衣装作りなどを楽しんでいた活動から、小さいクラスの子ども達が喜んでくれるお化け屋敷パーティーがしたいという願いが生まれ、魔女やコウモリの手作り衣装を身に着け、音が出るものや風を吹かせるなど工夫しながら部屋全体

を楽しいパーティー会場に作り上げた。このパーティーでの経験がおはなし作りに発展し、クリスマス会では友だち同士で意見を出し合い、仲間と作り上げた創作劇を披露する。個々の遊びがクラス全体の遊びへと広がり、遊び込むなかで遊びの面白さが更新され深まっていく過程を見ることができた。

(3) 行事实施状況

月	行 事
毎月	・避難訓練・身体測定・誕生会・調理室検便・安全点検・動きづくり教室(4.5 歳児)・おはなし会・造形ワークショップ(毎週)
4	・辞令交付・入園式・お花見散歩・五月人形飾り・個人面談(4 歳児)
5	・富神山登山(5 歳児)・園外保育(4 歳児)・花屋さんごっこ(お花プレゼント) ・保護者会総会・親子レクリエーション・親子みそ作り体験 ・野菜苗植え・田植え(5 歳児)
6	・クラス懇談会・尿検査(4.5 歳児)・職員検便・歯科検診・プール開き・内科検診・済生館看護実習受け入れ・保護者会役員会(夏祭り)・お泊り保育(5 歳児)・クラス懇談会・木の実ひろば・パパお迎え day(0.1.2 歳児)
7	・七夕祭り・おやじの会親子ワークショップ・眼科検診・夏祭り・木の実ひろば・歯科講座(3 歳以上児)・夏の体験ボランティア受け入れ(8 月まで) ・高校生探究授業受け入れ・就職ガイダンスバスツアー園見学
8	・木の実ひろば(2 回)・夏野菜収穫・交通安全教室
9	・プール終い・木の実ひろば・出前保育・飲料水・ダニ検査・交通安全教室 ・造形ワークショップ・第一地区作品展参加・青山学院大ボランティア受け入れ
10	・さつまいも収穫(4 歳児)・落花生収穫(5 歳児)・木の実ひろば・運動会・交通安全教室・親子芋堀り体験(3 歳以上児)・園外保育(3.5 歳児ー熊出沒により中止)・お弁当作りピクニック(3 歳児)・総合消防訓練
11	・耳鼻科健診(3.4.5 歳児)・園外保育(華北動物園・4 歳児)・内科検診・七五三祝い・尿検査(3 歳児)・検便(職員)・木の実ひろば・Q1 出前保育・祖父母とあそぼう会(4.5 歳児)・ドナルド防犯教室
12	・歯科検診・学校薬剤師空気検査・クリスマス飾り・クリスマス会(2 部制・全園児)・クリスマス会(2 部制)・クリスマスお楽しみランチ・卒園記念写真・手洗い講座(3.4.5 歳児)・ママの会(アロマ講座・ハンドメイド・親睦会)・給食センター訪問(5 歳児)
1	・だんご木飾り・木の実ひろばQ1 出前保育・園外保育ーそりすべり(少年自然の家・4.5 歳児)
2	・節分豆まき・園外保育ーそりすべり(少年自然の家・3.5 歳児)・令和 8 年度入園児説明会・ひな人形飾り・木の実ひろば・保護者会役員会・おやじの会親睦会・こくみん共済贈呈式
3	・ひな祭り・木の実ひろば・卒園式・卒園を祝う会・けやき組さんとのお別れ会&お楽しみランチ・お別れ遠足(健康の森公園・5 歳児)

(4) 食育

・毎年年長児が農家さんで体験させていただいている田植えの苗を園庭にも植えて収穫する。身近で育てることで、植えてから収穫し、食べるまでに沢山の苦労があることを知ることにつながっている。今年度は、必要な食材を購入しに出かけ、恵方巻作りを行った。他クラスも収穫した野菜で様々なクッキングを行った。

月	子どもの食体験
春	野菜の苗植え(トマト・人参・きゅうり・米・ピーマン・じゃがいも・メロン・イエローポ

	ップ) 筍、新玉ねぎの皮むき・そら豆のさやとり・味噌づくり・田植え
夏	夏野菜、果物の収穫とクッキング かぼちゃの種とり・モロヘイヤの葉とり・とうもろこしの皮むき・かぼちゃの種取り
秋	・米脱穀、・さつまいも収穫クッキング・ポップコーン・こんにやくちぎり・舞茸、しめじほぐし
冬	・恵方巻作り・白菜ちぎり・ピーマンの種取り

3. 一時預かり（緊急）事業の取り組み

- ・（緊急）入園前の慣れ保育、保護者の通院やリフレッシュ、幼稚園の休日や冠婚葬祭、引っ越し、兄弟の親子行事等様々な目的での利用があった。
- ・（非定型）年度後半、入園に至るまでの間に非定型の利用があった。

4. 職員研修状況

（1）園外研修状況

月	研修名称（参加人数）
毎月	・民保連園長会（5月～）、主任会、3歳未満児研修、3歳以上児研修、給食会議
4	・保育指導者セミナー（1）・保育 その豊かで奥深い世界に（3）
5	・運動会実技研修会（2）・山形市民間立保育園・認定こども園協議会総会・講演会（12）・民保連理事会・保育所給食衛生管理研修（1）・幼保小連絡会（2）
6	・発達障がい支援シリーズ基礎講座（2）・幼保小連絡会（2）・中堅教諭等資質向上研修（2）
7	・保育所職員研修2（1）・離乳期の子どもの食事（1）・幼児教育の理解・発展推進事業（1）
8	・キャリアアップ研修（1）・リトミックサマーカレッジ2025（1）・栄養士・調理担当者研修（1）・多様なこども達の発達支援（3）・中堅教諭等資質向上研修（2）
9	・こども部会（1）・全国青年保育者会議（1）・キャリアアップ研修（5） ・養成校懇談会（1）・子どもの主体性を育む保育（1）
10	・メンタルヘルス研修（1）・コミュニケーション力向上研修（1）
11	・アンガーマネジメント研修（基本編）（1）
12	・衛生管理研修（1）・リーダー育成研修（1）
2	・発達支援基礎養成研修（1）

（2）園内研修及び打合せ会議の状況

月	研 修 ・ 会 議
毎月	・三園打合会議 ・職員会議 ・カリキュラム検討会 ・ミーティング（随時） ・三園園長打合せ（随時） ・三園教頭主幹打合せ（随時） ・三園看護師打合せ ・三園栄養士打合せ ・パート職員会議 ・フロアリーダー会議（随時） ・動きづくり教室参加型研修 ・造形遊び研修・打ち合わせ（毎週火）
4	・新年度会議・研修リーダー会議・園外保育下見（富神山登山、悠創の丘）・離乳食勉強会
5	・救急法講習会（3回）・園内研修（年間指導計画）・お泊り保育打合せ、下見
6	・夏祭り打合せ・出前保育打合せ ・園内研修（ドキュメンテーションについて、グループ討議）
7	・夏祭り担当者会議、打合せ・木の実会職員交流・園内研修（職員間のコミュニケーションについてグループディスカッション）

8	・園内研修（研修報告）・クラス会議（前期総括にむけて）・発達相談会
9	・前期総括・運動会打合せ・出前保育打ち合わせ ・園内研修（コミュニケーション - 質問編）グループ討議
10	・運動会反省会 ・幼保小連携研修（公開保育）・親子芋掘り体験打合せ
11	・わらべうた研修 ・クリスマス会打合せ
1	・園内研修（コミュニケーション - 傾聴編）・グループ討議
2	・後期総括会議・卒園式打合せ会
3	・研修報告（グループ討議）・新クラス会議・新年度会議と環境整備

5. 保護者会活動

月	実施内容
4	・保護会役員準備委員会
5	・保護者会総会・親子レクリエーション・個人面談(3.4.5歳児) ・親子みそ作り体験(3.4.5歳児)
6	・クラス懇談会(0.1.2歳児) ・夏祭り役員会 ・パパお迎え day(0.1.2歳児)
7	・夏祭り ・夏祭り打ち上げ ・おやじの会親子行事
8	・運動会役員会
10	・運動会(役員手伝い) ・親子芋掘り体験(2.3.4.5歳児)
11	・祖父母と遊ぼう会(4.5歳児)
12	・クリスマス会(2部制) ・ママの会(アロマ講座・ハンドメイド制作・親睦会)
1	・クラス懇談会(0.1.3.4.5歳児)
2	・保護会役員会(中間報告)・おやじの会親睦会 ・クラス懇談会(2歳児)
3	・保護者会会計監査 ・3役会議

6. 危機管理

・心肺蘇生法講習会を、今年度は、昼の時間に3回に分けて10名ずつ実施。例年は保育終了後の時間に実施していたが、昼の時間を有効活用したことでパート職員や、事務の職員など、全職員が受講することができ、より緊急時対応の強化に繋がった。

7. 地域との連携

・Q1での出前保育を年4回担当させていただいているが、参加者は前期同様減っている。木の実ひろばの参加者も同様のため、より多くの方に木の実ひろばを周知できるよう、開催内容の見直しや広報活動も大切にしていきたい。

8. 年間運営状況統計

(1) 入所状況

(人)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	累計
年齢別														
0歳児	前年度	6	6	8	8	9	10	10	11	11	12	12	12	115
	現年度	6	6	6	6	7	7	8	9	9	10	10	10	94
1歳児	前年度	13	13	13	13	13	13	13	11	12	13	13	13	153
	現年度	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
2歳児	前年度	1号	0	0	0	1	1	1	3	3	3	5	5	22
		3号	13	13	13	13	12	12	12	10	10	8	8	134
	現年度	1号	0	1	1	1	1	1	1	2	3	3	3	18
		3号	13	13	13	13	13	13	13	12	11	11	11	149
3歳児	前年度	1号	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
		2号	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	103
	現年度	1号	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
		2号	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
4歳児	前年度	1号	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	17
		2号	11	11	11	11	10	10	9	9	9	9	9	118
	現年度	1号	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
		2号	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
5歳児	前年度	1号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2号	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9	112
	現年度	1号	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
		2号	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
計	前年度	1号	6	6	6	6	7	7	7	10	10	10	12	99
		2・3号	62	62	64	64	62	63	62	58	59	61	59	735
	現年度	1号	12	13	13	13	13	13	13	14	15	15	15	162
		2・3号	56	56	56	56	57	57	58	59	58	58	58	687
充足率 (%)	前年度	1号	40	40	40	40	47	47	47	67	67	67	80	55
		2・3号	91	91	94	94	91	93	91	85	87	90	87	90
	現年度	1号	80	87	87	87	87	87	87	93	100	100	100	90
		2・3号	82	82	82	82	84	84	85	87	85	85	85	84

(2) 特別保育利用状況

(人)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延長	前年度	170	189	186	200	180	192	206	239	250	242	292	313	2,659
	現年度	73	74	54	73	45	55	88	74	70	64	61	73	804
一時 (緊急)	前年度	0	0	0	0	0	0	14	12	0	0	4	9	39
	現年度	7	5	1	6	1	0	4	0	6	5	0	6	41
一時 (非定型)	前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	13
	現年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	13	14	33

(3) 育児相談事業

(件)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	来所	0	0	4	6	5	5	3	4	6	4	1	2	40
	電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	4	6	5	5	3	4	6	4	1	2	40

2025年度 木の実西部こども園事業報告 (案)

1. 総括

少子化が急速に進む中、木の実西部こども園が持続可能な保育施設であり続けるための意義を職員と一緒に考える一年としてきた。写真の完全なウェブ販売、こみゅナビの活用、ミーティングのやり方を見直すなど業務の効率化をはかり、絞り出された時間を有効に活用して職員の資質向上を目指すとともに、楽しく気持ちよく働ける環境を整備している。それは園児や保護者の幸福と満足感にもつながる相乗効果を生み出すことにつながる。まだまだ改善の余地があり課題も見えてきた。今後の進展に期待したい。

大規模修繕を済ませた後からも、機械設備や水回り、建築部分の不具合が見つかり修繕を余儀なくされている。修繕計画から見落とされた部分を次期修繕計画に生かしていかなければならない。今後の教訓としていきたい。

2. 保育実践の取り組み

今年度の保育テーマ『子どもの主体的な保育を支える人的環境とは②』
～主体的な保育を実現する対話とウエルビーイング～

(1) 0・1・2歳児の保育

- ①クラスの保育リーダーが毎日の「保育のねらい」を明確にし、担任間で共有することを徹底したことで、同じ視点で子どもに関わることができるようになった。また、週末ごとに振り返りをおこない、活動内容や子どもの姿などそれぞれが感じたことを話し合い共通理解することができた。
- ②未満児の主体的な保育を進めていく上で、担任の配置や環境面（保育室とランチルームが離れていること、早く食事をしたい子どもが多かった時にスペースの関係で人数制限をせざるを得ないこと、同時時間帯に外遊びと室内遊びの両方を保障していくこと）で課題が残った。解決するためにも職員間の対話と共通理解が欠かせないと確認した。
- ③“自分は大事にされている”“受けとめてもらっている”という安心感や満足感を得られるように、年間を通して“子の人権尊重”を意識して保育をしてきた。職員の対応が気になった場合には改善できるようにクラス内で話合える機会を作り解決してきた。

(2) 3・4・5歳児の保育

- ①未満児クラスと同様に日々の保育の「ねらい」を担任みんなで共有した。その結果、育てたい力への着眼点が一致し、その日その日の子どもの姿に合わせて臨機応変に協力し合うこともできた。また今日の保育が明日にもつながる連続性のある保育が展開しやすくなった。
- ②フロア間の伝え合いや連携を密にして、受け持ち以外のクラスにも積極的にかかわるようにした。特に配慮が必要な子どもには担任だけではカバーしきれない部分をフロア内でフォローできる体制を取ることができた。
- ③遊びや生活について子どもが自分で選択する力を伸ばすことを目標に、意思表示しやすい環境を作ってきた。「こどもミーティング」と称して生活や遊び、行事の内容についても意見を尊重し取り入れながら進めることができた。

(3) 行事実施状況

月	行 事
毎月	・安全点検・避難訓練・身体測定・誕生会・調理室検便・造形の日
4	・第23回入園式・お花見・畑の種蒔きと苗植え（3, 4, 5歳児）・富神山登山（5歳児） ・保護者会役員選挙及び選出
5	・親子行事「味噌作り」・保護者会総会・親子ピクニック・畑の種蒔きと苗植え（3, 4, 5歳児） 尿検査（3, 4, 5歳児）・職員検便・お話し会・動き作り教室（4, 5歳児）・交通安全教室・個人

	面談(3歳児)・ランドルト環視力検査(3,4,5歳児)・園外保育(4歳児)・クラス懇談会(5歳児)・クラス懇談会(0歳児)
6	・田植え(5歳児)・個人面談(3,4歳児)・クラス懇談会(1,2歳児)・内科検診・プール開き・済生館実習生受け入れ・松倉さん童謡コンサート・動き作り教室・歯科指導(3,4,5歳児)・歯科検診・就職ガイダンス
7	・眼科検診・お泊り保育(5歳児)・クラス懇談会(0歳児)・トウモロコシ,ジャガイモ収穫(3,5歳児)・お話し会・夏まつり・動き作り教室・山形学院実習生受け入れ・片桐先生訪問支援・就職ガイダンスバスツアー参加
8	・交通安全教室・プール終了・動き作り教室・水質検査・ダニ検査
9	・巡回相談・運動会総練習・運動会・仙台保育専門学校実習生Ⅰ期・動きづくり教室(4,5歳児)・お話し会・総合避難訓練
10	・動き作り教室(4,5歳児)・仙台保育専門学校実習生Ⅱ期・交通安全教室・サツマイモ収穫(4歳児)・稲刈り(5歳児)・防災総合訓練・プラネリウム見学&県総合運動公園遠足(3,4歳児)
11	・耳鼻科健診・動き作り教室・七五三・尿検査(3歳児)・生活発表会&懇談会(0歳児,1歳児)
12	・クリスマスツリー飾り・動き作り教室・生活発表会(2歳児~5歳児)・歯科検診・卒園記念撮影・交通安全教室・クリスマス会
1	・もちつき・動き作り教室・だんご木飾り・そりすべり(5歳児)
2	・節分豆まき・動き作り教室・交通安全教室
3	・ひな祭り・巡回指導・第23回卒園式・お別れ会

(4) 食育

月	子どもの食体験	
年間	・様々な食体験を通して食べる意欲を育て、旬の食材に触れる体験やリクエストメニューを取り入れて食事の時間を楽しいものにできるように工夫した。 ・気持ちよく食事をするために、挨拶や姿勢、後片付けのルールなどを1年間通して学べるように月一度マナー講座を行った。(3,4,5歳児)	
春	ふきに触れる(筋取り) 春キャベツちぎり 孟宗竹に触れる 新玉ねぎ皮むき	わらびに触れる そら豆のさや取り ふきとギンボに触れる(筋とり)
夏	モロヘイヤを枝からはずす とうもろこしの皮むき	ピーマンの種取り(夏野菜のトマトパスタとして味わう) 収穫野菜でピザづくり
秋	シメジ・マイタケほぐし かぼちゃの種取り キャベツちぎり 山形の郷土料理芋煮を味わう	平こんにゃくちぎり 菊の花ちらし 菊入浸しを味わう 山形県産フランスを味わう メニューの組み合わせを考える(5歳児)
冬	南瓜の種とり キャベツちぎり (冬至かぼちゃの由来を知り味わう) 郷土料理納豆汁を味わう	白菜ちぎり シメジほぐし 麩に触れる 山形県産野菜を使った雑煮を味わう もちつき 献立作り 玉ねぎの皮むき

3. 一時預かり(緊急・非定型)事業の取り組み

- ・(緊急) 弟妹の育児のため 集団経験のため 母の入院
- ・(非定型) 他園からの転入(1歳児)

4. 地域子育て支援拠点事業の取り組み

- ・地域の大きな子育て施設(コパル, ベにっこひろば)では経験できない居心地の良さを出せるように工夫した。
- ・可能な限り出前保育(コミュニティカー)の依頼にも応じ地域支援を行うことができた。
- ・わが子の発達を心配している利用者からの相談が年々増えている。ソーシャルワークの

スキル向上が求められ、支援センター職員として学ぶ機会を作りたい。

月	実施状況
毎月	・大きくなったかな（身体測定）・ベビーマッサージ ・誕生会（誕生カードと王冠をプレゼント）
4	・春探しの散歩に行こう・こいのぼり製作（手形・足型アート） ・園庭であそぼう
5	・ゆうこ先生のおはなし会・母の日製作（手形・足型アート）・離乳食講座
6	・くるみボタンづくり・父の日製作（足型アート）・集まれ0歳児のお友達
7	・お水であそぼう・七夕製作（手形・足型アート）・ゆうこ先生のおはなし会 ・造形の日・歯科講座
8	・お水であそぼう・バスボムづくり
9	・秋祭り・離乳食講座・ゆうこ先生のおはなし会
10	・園庭であそぼう・造形の日・集まれ1，2歳児のお友達
11	・クッキング・ゆうこ先生のお話会・ベビーヨガ&ママヨガ
12	・クリスマスフォトコーナー・離乳食講座・ゆうこ先生のお話会・クリスマス会
1	・手形アート（馬）・ゆうこ先生のお話会・ベビーヨガ&ママヨガ
2	・節分制作・豆まき・バレンタインデー制作（手形）・ゆうこ先生のお話会・お雛様制作 ・集まれ0歳児のお友だち
3	・手形アート・クッキング・食育講座「どうして食べないの」・サシュ作り・茶話会

5. 職員研修

（1）園外研修参加状況

月	研修名称・出席人数
毎月	・民保連園長会・主任会・給食研修・3歳以上児研修（5月～2月） ・支援センター連絡研修会（6月2回・10月・2月・未定2回）・3歳未満児研修 （5月～2月）・キャリアアップ研修（随時）
4	・北海道・東北ブロックセミナー（2）
5	・山形市民間立保育園・認定こども園協議会総会研修会（12）・山形県幼稚園・認定こども園 新規採用教員研修（2）・保育オンラインセミナー（2）・メイト運動会実技研修会（1）
6	・みんなぼセミナー（1）・子育てしやすい地域づくり研修会（1）・第1回通級による指導連絡 協議会公開講座（1）・幼稚園認定こども園中堅教諭等資質向上研修（1）
7	・幼稚園等新規採用職員研修 zoom（2）・幼稚園等新規採用職員研修（2）
8	・みんなぼセミナー（1）・幼稚園認定こども園中堅教諭等資質向上研修（1）
9	・全国青年保育者会議宮城大会（2）・保育所主任保育職員研修（1）・村山管内幼稚園・認定 こども園新規採用教員研修（2）
10	・保育所職員研修会（1）・保育所主任職員研修（2）・幼稚園等新規採用職員研修（2） ・幼保 小研修会（1）
11	・みんなぼセミナー（1）・感染症予防研修会（1）
12	・少年自然の家利用研修会（1）・保育所職員研修（1）・山形市長との懇談会（1） ・施設内虐待に関する研修（2）
1	・南小学校幼保小研修会（1）
2	・第三小学校幼保小研修会（1）・発達支援基礎養成研修（1）・支援センター連絡会（1） ・宮浦小幼保小（1）・みんなぼセミナー（1）
3	・支援センター連絡会（1）

(2) 園内研修及び打合せ会議の状況

月	研 修 ・ 会 議
毎月	・ 3園会議（園長・事務）・3園主任会・パート職員打合せ・職員会議 ・フロアーリーダー会議・未満児ミーティング・以上児ミーティング・給食会議 ・三園看護師会議・造形の日参加型研修・動き作り教室参加型研修
毎週	・全体ミーティング
4	・新年度会議・入園式打合せ・カリキュラム検討会・富神山登山下見（5歳児）
5	・子ども主体の質の高い保育とはパート1・カリキュラム検討会・遠足下見（4歳児）
6	・子ども主体の質の高い保育とはパート2・夏祭り打合せ・お泊まり打合せ・カリキュラム検討会・心肺蘇生講習・3園交流交換実習・わらべうた講習・グループ討議
7	・子ども主体の質の高い保育とはパート3・お泊まり保育打合せ・研修報告会・夏祭り打合せ・カリキュラム検討会・運動会会場下見・運動会部会・フロアーごとのグループ討議・グループ討議・3園交流交換実習
8	・実践事例検討・運動会打合せ・カリキュラム検討会・園内研修 ・運動会最終打合せ
9	・保育の質から考える「不適切な保育」パート1・運動会打合せ・運動会反省会・カリキュラム検討会・園内研修（こども会議について討議）・保育総括前期
10	・実践事例検討・生活発表会打合せ
11	・保育の質から考える「不適切な保育」パート3
12	・実践事例検討・生活発表会打合せ
1	・実践事例検討・餅つきについて・だんご木作りについて・節分行事について
2	・実践事例検討・卒園式の打合せ・後期総括会議
3	・新クラス会議・年間カリキュラム, 月案検討会・新年度会議

6. 保護者会活動

月	実施内容	月	実施内容
4	保護者会役員投票 役員選挙開票 役員準備委員会	11	保護者会中間報告 クラス懇談会（0,1歳児）
5	保護者会総会(参集型 zoom 参加型 併用) 親子ピクニック	1	クラス懇談会(2歳児)
6	親子味噌作り(おやじの会主催) 保護者会役員会(夏祭りについて)	2	クラス懇談会（3,4,5歳児）
7	夏祭り	3	保護者会会計監査・三役会議
9	運動会		

7. 危機管理

- ・熱中症マニュアルの確認
- ・避難訓練の検証と考察
- ・不適切保育について園内研修を行い職員間で共通理解を行った

8. 地域との連携

- ・本年度も小学校への訪問(5歳児)を実施することができ、小学校への接続に大いに役立った。
- ・地域の商業施設から「地域貢献事業」の一環として防犯や交通安全教室の申し入れがあり、3,4,5歳児対象に楽しく学ばせてもらった。

9. 年間運営状況統計

(1) 入所状況

(人)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	累計
年齢別														
0歳児	前年度	12	12	12	12	12	13	14	14	14	15	15	15	160
	現年度	13	13	13	13	14	16	16	17	17	17	17	17	183
1歳児	前年度	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	228
	現年度	19	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	239
2歳児	前年度	1号	0	0	0	0	0	1	2	3	3	3	3	18
		3号	20	20	20	20	20	20	19	19	19	19	19	234
	現年度	1号	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	2	10
		3号	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	19	239
3歳児	前年度	1号	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
		2号	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	228
	現年度	1号	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	17
		2号	19	19	19	19	19	18	19	19	19	19	19	227
4歳児	前年度	1号	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
		2号	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
	現年度	1号	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	4	64
		2号	19	19	19	19	18	19	19	19	19	19	20	228
5歳児	前年度	1号	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
		2号	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	204
	現年度	1号	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
		2号	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264
計	前年度	1号	11	11	11	11	11	12	13	14	14	14	14	150
		2・3号	107	107	107	107	107	108	108	108	108	109	109	1,294
	現年度	1号	10	11	11	11	12	11	10	10	10	11	10	127
		2・3号	112	113	113	113	113	115	116	117	117	117	117	1,380
充足率 (%)	前年度	1号	73	73	73	73	80	87	93	93	93	93	93	76
		2・3号	93	93	93	93	93	94	94	94	94	95	95	94
	現年度	1号	67	73	73	73	80	73	67	67	67	73	67	71
		2・3号	97	98	98	98	98	100	101	102	102	102	102	100

(2) 一時預かり等事業利用状況

(人)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延長	前年度	198	197	205	227	181	170	236	216	194	189	162	194	2,369
	現年度	166	186	151	170	126	153	184	118	140	144	118	145	1,801
一時 (緊急)	前年度	2	2	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	17
	現年度	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
一時 (非定型)	前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	現年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	4
支援	前年度	134	184	193	199	136	188	178	95	200	173	204	278	2,162
	現年度	99	99	111	146	69	101	118	86	127	121	109	155	1,341

(3) 育児相談事業

(件)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	来所	2	5	3	4	1	1	7	8	6	10	5	10	62
	電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	2	5	3	4	1	1	7	8	6	10	5	10	62

2025年度 木の実北こども園事業報告（案）

1. 総括

夏の終わりから冬にかけて、空調設備を中心に大規模改修を行った。子どもたちの生活に影響のないように土日中心の工事ではあったが、保育室が使えない期間があったり、廊下などに制限があったりとその都度、業者と連携を取りながら安全に配慮して工事を進め、予定通りに冬の初めには工事は完了となった。また、子どもたちの遊びと生活についてより良い環境となるように、1歳児と3歳児の保育室の変更を行った。1歳児は安全に身体発達に必要な環境の保障と3歳児は4, 5歳児との交流の確保ができたことで、よりよい環境になった。わらべ歌や動きつくりの他にも今年度は造形や発達支援の事例検討などで外部講師が入る機会が多くあった。園内の職員だけでなく、様々な人が関わることで子どもたちだけでなく職員も視野が広くなり、関わりにもゆとりが出たようだ。

2. 保育実践の取り組み

教育・保育テーマを「子どもも大人も主体的に生活する～遊びの連続性を考える」として大人も主体的に関わることで子どもたちの遊びや生活に連続性を持って「楽しかった」「明日もまた遊ぼう」と思えるような環境を考えて取り組んだ。

(1) 0・1・2歳児の保育

- ①0歳児は家庭での姿や生活リズムを丁寧に聞き取り、担任間で共有しながら関わることで家庭に近い環境で過ごせるように配慮したことで安心できる保育教諭を拠り所に自ら遊びだせるようになった。
- ②1歳児は今年度より新しい保育室となり、生活や遊びの場所をどのように整えていくか取り組んだ一年となった。新たに廊下やテラス、2階ホールが生活、遊びの環境となったことで活動の幅が広がった。
- ③2歳児は子どもたちの興味や好きな遊び、イメージを共有し、環境や素材を整えることで遊びがさらに広がり、様々な遊びや経験を重ねたことで子どもたちの「したい」「つくりたい」思いを言葉で伝え、遊びの連続性につながった。

(2) 3・4・5歳児の保育

- ①保育室の移動に伴い、3～5歳児の異年齢交流が行いやすくなった。日常の遊びや生活で関わる機会が増えたことで子どもたちが自ら関ろうとする姿が見られる。
- ②外部講師の造形活動を参考に、各年齢にあった造形の取り組みを一年間進めたことで様々な素材に触れて、遊びや活動の幅も広がった。
- ③子どもたちが自分の思いを話す、相手の思いを聞くことができる時間を持ちたいという思いでこどもかいぎを年長児が行った。職員が交代で行うことで子どもの思いをしっかりと聞いたり、振り返りを行うことで職員みんなで内容を共有した。
かき組の木の実との交流をきっかけに、4, 5歳児での交流を行うことができた。お互いにいい刺激になり今後も継続できればと考えている。

(3) 行事実施状況

月	行 事
毎月	・安全点検・避難訓練・身体測定・誕生会・調理室検便・かすがいサロン訪問（月2回・5歳児）
4	・入園式・お花見・畑活動（園内）・役員選出・役員準備委員会・園外活動（5歳児）
5	・畑活動（4歳児・西部）・保護者会総会・クラス顔合わせ会・植木市見学（5歳児） ・クラス懇談会（5歳児）・動きづくり教室・救急法・お話し会（4, 5歳児）・交通安全教室
6	・田植え（5歳児）・職員検便・尿検査（4, 5歳児）・歯科・内科健診 ・クラス懇談会（2, 4歳児）・プール開き・冷暖房切替作業 ・お泊り保育（5歳児）・就職ガイダンス・動きづくり教室・1歳児個人面談
7	・七夕祭り・クラス懇談会（3歳児）・眼科健診（3～5歳児） ・保護者会役員会・お話し会（2, 3歳児）・0歳児個人面談・交通安全教室

8	・夏祭り・中学生、高校生体験ボランティア・ガイドンスバスツアー・5歳児個人面談
9	・大学生ボランティア受け入れ・動きづくり教室・保護者会役員会（運動会） ・運動会リハーサル（県体育館）・3, 4歳児造形親子ワークショップ ・水質調査、ダニアレルゲン検査（学校薬剤師）・2歳児個人面談
10	・大運動会（0～5歳児）・交通安全教室・お話し会（0, 1歳児）・動きづくり教室 ・2026年度入所児受付（市役所）・総合訓練・クラス懇談会（1歳児） ・交通安全教室・3, 4歳児バスハイク・松倉としこさんコンサート
11	・電車ハイク（5歳児）・内科健診・交通安全教室・七五三・親子で遊ぼう会（0～2歳児） ・かすがいサロン交流（焼き芋）中止・職員インフルエンザ予防接種
12	・尿検査（3歳児）・職員検便・歯科健診・クラス懇談会（0歳児）・空気検査（学校薬剤師） ・クリスマス誕生会（サンタ登場）・巡回相談後期・卒園記念写真撮影・親子行事（5歳児）
1	・団子木作り・生活発表会（0～5歳児2部制）・動きづくり教室・お話し会（0.1歳児） ・発表会ごっこ（祖父母・かすがいサロン参観）
2	・節分豆まき・クラス懇談会（5歳児）・動きづくり教室・入園説明会・入園前健診 ・交通安全教室・第三者委員懇親会・お話し会（2.3歳児）
3	・新クラス会議・卒園式・新年度会議・かすがいサロン交流（感謝の会） ・3～5歳児お別れ会・お楽しみ会（5歳児）・お話し会（4.5歳児）

（4）食育

- ・「好きなものを増やして、健康な体をつくろう」をテーマに献立作成や食育計画を進めていった。食材に触れる経験を大切に、以上児クラスではリクエストメニューを取り入れて食事に関心が持てるようにした。
- ・新メニューを増やし、期待感をもって給食を味わえるように工夫した。

月	子どもの食体験	
春	ふきのすじとり うど、わらびを味わう 孟宗竹、細竹の皮むきをする そら豆のさやとり、さやいんげんのはじ取り	食事のマナー（姿勢） リクエストメニューで献立作り（5歳児）
夏	ピーマン種取り、モロヘイヤ葉とり、かぼちゃの種取、 とうもろこし皮むき 収穫野菜クッキング（ピザづくり、 スイカジュース、カレー） 冬瓜、夕顔に触れる）	食事のマナー（みんなが心地よく食べるための約束）（4, 5歳児） バランスの良い献立作り（5歳児） 間食（おやつ）の話（5歳児）
秋	きのこほぐし、菊ちらし、こんにゃくちぎり 収穫野菜クッキング（スイートポテト、干し芋づくり、焼き 芋パーティー）炊飯活動（5歳児）	郷土料理（芋煮、チキンチキンごぼう） の話 少人数での献立作り（5歳児）
冬	あさつき、うるいに触れる リクエストメニュー（5歳児）	食と体のつながりの話 季節を意識した献立作り（5歳児）

3. 一時預かり（緊急・非定型）事業の取り組み

- ・（緊急）は、入所前の慣れ保育での短期利用や通院やリフレッシュなどで通年利用もあり、家庭のニーズに合わせて受け入れすることができた。
- ・（非定型）は1か月の短期利用と通常入所が叶わずに3月末までの利用があった。

4. 地域子育て支援拠点事業の取り組み

- ・定期的にセンター内の環境の見直しを行い、利用者のニーズを聞きながら、子どもが安心して遊べるスペースを意識して取り組んでいった。

月	実施状況
毎月	・身体測定・支援センター便り配布 ・育児講座「手形、足型アートで季節の製作」（日にちを指定せずに実施）

4	・お花見散歩「散歩車体験」・園庭開放・あつまれ0歳児	11	・子ども服交換会 ・園庭開放
5	・お話し会・4, 5月生まれ誕生会	12	・離乳食講座・ハートトリートメント ・クリスマスお菓子ボックスづくり ・クリスマスお茶会
6	・くるみボタン作り・苔テラリウムづくり	1	・節分鬼のでんでん太鼓づくり ・ペットボトルキャップでつくる イニシャルキーホルダーづくり
7	・水、氷に触れて遊ぼう・お話し会		
8	・水・氷に触れて遊ぼう ・子育てママの骨盤ストレッチ、育児相談	2	・豆まき、新聞紙遊び・お話し会 ・フラワーアレンジメント ・給食ランチ会
9	・敬老の日カレンダー製作 ・色水遊び		
10	・秋の散歩に行こう・園庭開放・お話し会	3	・お話し会・お別れお茶会

5. 職員研修

- ・外部研修や園内研修で今年度の教育・保育テーマに関わる内容で検討し取り組んだ。
- ・自分で学びたい研修を見つけて受講する職員もいたが、まだ受け身の職員も多く、自ら学ぶ自主性を育むことが今後の課題である。

(1) 園外研修状況

月	研 修 名 称 ・ 出 席 人 数
毎月	・民保連園長会・主任会・看護師研修・給食研修・3歳以上児研修・3歳未満児研修（参集型、オンライン）・支援センター連絡研修会（年6回）
4	・北海道・東北ブロック保育協議会保育指導者セミナー（1）・保育その豊かで奥深い世界に（3）
5	・民保連総会講演会（16）・カウンセリングゼミナール（基本編）（1） ・運動遊び&運動会研修会（1）・山形県幼稚園・認定こども園新規採用教員研修（1）
6	・保育所・児童福祉関係新任研修（1）・乳幼児の歯・口の発達と食べる機能の発達（1） ・山形県幼稚園・認定こども園中堅教諭等資質向上研修（1）・食物アレルギー（1）
7	・発達障がい傾向にある子どもの保育（1）・インフルエンザ最新情報（1） ・山形県幼稚園・認定こども園新規採用教員研修（1）・食の現場のリスク管理と災害時への備え（1）・施設内の感染症予防（保育所編）（1）・夢みる子育てのつどい（1）
8	・山形県幼稚園・認定こども園中堅教諭等資質向上研修（1） ・食の現場のリスク管理と災害時への備え2回目（1）
9	・全国青年保育者会議（2）・養成校との懇談会（1）・保育所主任保育職員研修Ⅰ（1） ・山形県幼稚園・認定こども園新規採用教員研修（1）
10	・第2回村山地区家庭教育支援フォーラム（1）・もっと知りたいアレルギー対応（1） ・山形県幼稚園・認定こども園新規採用教員研修（1）・幼保小連携研修会②（1） ・口周りのけがと上手に食べるために必要なこと（1）
11	・山形県幼稚園・認定こども園新規採用教員研修（1）
12	・公民合同研修（18）・保育所職員研修会（食物アレルギー）（1）・山形市集団指導（2）
1	・アソシアマネジメント研修（応用編）（1）・メンタルヘルス研修（1）・民間のみ総合研修（3）
2	・園長研修（2）・こども園ののほな保育研究発表会（2）・発達支援基礎養成研修（2）

(2) 園内研修及び打合せ会議の状況

月	研 修 ・ 会 議
毎月	・3園会議（園長・事務）・3園教頭会・職員会議・パート職員打合せ ・フロアミーティング・フロアリーダー会議・カリキュラム検討会
毎週	・全体ミーティング
4	・入園式打ち合わせ・役員準備委員会・個人評価票課題記入・「子どもや保護者に対する言葉掛けについて」グループディスカッション

5	・クラス顔合わせ会打合せ・「矢作先生との造形活動報告・お泊り保育打合せ①」 ・心肺蘇生法訓練①
6	・心肺蘇生法訓練②・夏祭り打合せ（職員）・お泊り保育下見・お泊り保育打合せ② ・こどもかいぎ研修用DVD視聴
7	・職員夏祭り打合せ・演習「不適切な関わりをチームで共有する」
8	・運動会打ち合わせ①・片桐先生との事例検討会・今クラスで盛り上がっている、広がりそうな遊びで保育ウェブ作成グループ討議
9	・研修係打ち合わせ・前期総括打ち合わせ・運動会打ち合わせ②・こどもかいぎ実践報告
10	・前期総括会議・以上児クラス打ち合わせ・わらべ歌実践研修（4歳児）
11	・3～5歳児担任打ち合わせ・「保護者理解」ワークシートと動画視聴
12	・生活発表会全体打合せ・こども会議実践報告
1	・生活発表会打ち合わせ、反省会・評価課題表・評価シート記入・保育振り返り
2	・後期総括会議・新フロアリーダー、クラスリーダー打合せ
3	・フリー職員打ち合わせ・新年度クラス会議・新年度会議

6. 保護者会活動

- ・保護者の提案により全保護者対象での懇親会を行った。役員以外の参加もあり保護者同士のいい機会となった。役員会でも保護者同士の交流を希望する意見も多数聞かれたため、来年度に行っていきたい。

月	実施内容	月	実施内容
4	・3 役会・保護者会役員選出 ・役員準備委員会	10	・運動会（全園児）
		11	・親子でわらべうた遊び（0～1 歳児） ・市保連保護者懇談会 ・クラス懇談会（1 歳児）
5	・保護者会総会、クラス顔合わせ会 ・クラス懇談会（5 歳児）		
6	・クラス懇談会（2、4 歳児） ・3 役会（夏祭り、今後の行事について）	12	・クラス懇談会（0 歳児） ・3 役会（中間報告）・親子行事（5 歳児） ・クリスマス誕生会（サンタ登場）
7	・クラス懇談会（3 歳児） ・役員会（夏祭りについて）		
		1	・生活発表会（全園児）
8	・夏祭り（0～5 歳児）・役員懇親会	2	・クラス懇談会（5 歳児）
9	・役員会（運動会について） ・親子造形ワークショップ（3.4 歳児）	3	・会計監査・5 歳児ありがとうの会 ・保護者会役員会・保護者懇親会

7. 危機管理

- ・今年度は暑さによる熱中症アラートだけでなく熊の出没情報により、園外活動に制限がでた。情報を随時収集しながら子どもたちが安全に活動できる内容に変更しながら対応した。
- ・1歳児のけいれん症状への対応からこれまでのけいれん時の対応、救急時の記録や役割分担について見直しを行った。いつでも、だれでも、同じように対応できるようにマニュアルやフローチャート、記録用紙など各クラスやホールなどに設置した。

8. 地域との連携

- ・かすがいサロンとの交流を引き続き行いながら、年長児だけでなく年中児とも交流できるようにと、秋の焼き芋パーティーは年中児と行う予定であった。インフルエンザの流行で中止となったが来年度に継続していきたい。子どもたちのつぶやきから今年度は祖父母参観にかすがいサロンのかたを招待した。

9. 年間運営状況統計

(1) 入所状況

(人)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	累計
年齢別														
0歳児	前年度	4	5	6	7	9	9	10	10	13	15	15	15	118
	現年度	7	8	9	10	11	12	13	14	14	14	14	16	142
1歳児	前年度	19	19	19	19	19	20	20	20	20	20	20	20	235
	現年度	20	20	20	20	19	19	20	20	20	20	20	20	238
2歳児	前年度	1号	0	0	1	1	1	2	2	2	3	3	3	21
		3号	20	20	19	19	19	18	18	18	17	17	17	219
	現年度	1号	0	0	0	0	1	1	1	2	2	2	2	13
		3号	19	19	19	19	19	19	18	18	18	18	18	222
3歳児	前年度	1号	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
		2号	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
	現年度	1号	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
		2号	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	18	227
4歳児	前年度	1号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		2号	20	20	20	20	20	19	19	19	19	19	19	233
	現年度	1号	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	30
		2号	18	18	18	18	18	19	19	19	19	19	19	222
5歳児	前年度	1号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2号	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	252
	現年度	1号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		2号	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	228
計	前年度	1号	3	3	4	4	4	5	5	5	6	6	6	57
		2・3号	102	103	103	104	106	105	106	106	108	110	110	1,273
	現年度	1号	8	8	8	8	9	9	8	9	9	9	9	103
		2・3号	102	103	104	105	105	106	108	109	109	109	110	1,279
充足率 (%)	前年度	1号	50	50	67	67	67	83	83	83	100	100	100	79
		2・3号	89	90	90	91	93	92	93	93	95	96	96	93
	現年度	1号	53	53	53	53	60	60	53	60	60	60	60	57
		2・3号	90	91	92	93	93	94	96	96	96	96	97	94

(2) 一時預かり等事業利用状況

(人)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延長	前年度	147	148	103	166	105	105	123	137	124	122	114	129	1,523
	現年度	100	84	99	74	56	81	101	63	109	95	60	107	1,029
一時 (緊急)	前年度	0	1	0	1	0	7	0	4	6	6	4	4	33
	現年度	0	4	3	7	10	13	14	1	1	4	3	2	62
一時 (非定型)	前年度	0	0	20	19	17	10	20	17	19	18	17	18	175
	現年度	0	0	20	0	0	0	0	16	16	15	15	16	98
支援	前年度	66	103	123	178	132	161	161	174	184	110	193	176	1,761
	現年度	127	128	193	130	114	197	127	137	211	164	190	218	1,936

(3) 育児相談事業

(件)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	来所	9	5	7	12	14	13	11	10	12	13	11	15	132
	電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	9	5	7	12	14	13	11	10	12	13	11	15	132